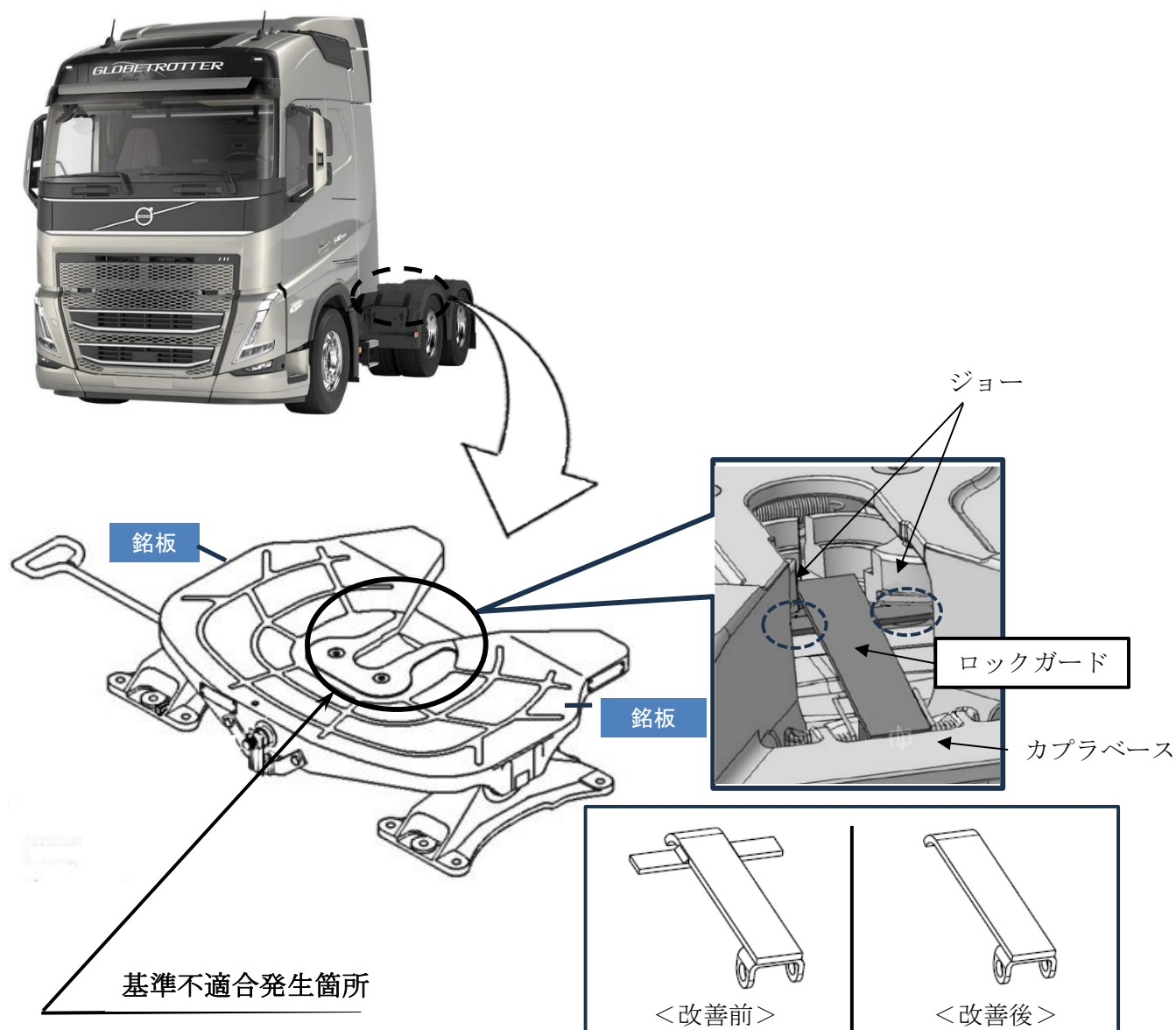


改善箇所説明図



大型トラクタの2軸式カプラにおいて、製造工程の作業性改善で設計変更したロックガード（誤連結防止部品）の形状が不適切なため、トラクタとトレーラの高さが合っていない状態で連結操作を行うと、ロックガードが正しく作動せず誤連結状態となるとともに、運転席センタパネル内に連結完了を示す連結確認ランプが点灯することがある。そのため、目視による連結状態の確認をしないまま使用を続けると、走行中にトラクタとトレーラが分離するおそれがある。

改善の内容

全車両、ロックガードの形状を確認し、交換対象の場合はロックガードを対策品と交換し、ジョー上面とロックガードR部頂点を計測の上、必要に応じて調整する。なお、対策品に交換するまでの間、使用者へ連結操作時にトラクタとトレーラの高さを合わせることを、および完了後に連結状態を目視確認することを周知する。

注：  は、交換部品を示す。

識別：連結装置左後方または右側方の銘板に白色ペイントを塗布する。